

『ホクリクサンショウウオ』がやってきました

2021.2.4

今年も「ホクリクサンショウウオ」がやってきました。高等部山側の池に、体長 5cm 程のやや小さめのホクリクサンショウウオが 1 匹池の中でじーっとしています。しばらく見ていると、池の底に



池に現れたサンショウウオ 割と小ぶりです

貯まった落ち葉の下にもぐり込み、姿が見えなくなりました。例年は 1 月中旬に現れ、下旬に産卵しますが、今年はいつもとよりやや遅いようです。1 月初旬の大雪から、やっと山の斜面の雪が溶け、池

まで降りてきやすくなったのでしょうか。この分なら、2 月の中旬には、たくさんの卵嚢(産卵後の卵群)が見られそうです。

ホクリクサンショウウオについて

カエルと同じ両生類で、世界中でも富山県と石川県でしか生息が確認されていません。本校では 2 年前(池ができた年)から産卵のために池に集まってきました。それ以外の季節は森の中で、ひっそりと生活している



そうです。生態が不明な点が多い生き物ですが、オスは背中色彩が黒褐色、メスは黄褐色ですので見分けることができます。

※参考文献：富山市ファミリーパーク HP「ホクリクサンショウウオの日記」より

右上の写真は、2 年前に捕獲し、画像を富山市ファミリーパークに送って見てもらったところ、ホクリクサンショウウオと回答をいただいた時の写真です。もちろんその後、池にリリースしています。

本校のホクリクサンショウウオの動画も見ることができます。